

科目名		単位数	担当教員
平成26年度以降	社会調査	2	石上 泰州
平成25年度以前	社会調査	2	
教職	教員の免許状取得のための選択科目		
	教科に関する科目(中学校(社会)):社会学、経済学		
	教科に関する科目(高等学校(公民)):社会学、経済学(国際経済を含む)		
授業の到達目標及びテーマ			
<p>世論調査の適正な手続きを学ぶことにより、各種メディアで目にする世論調査の結果の信頼性を自らで判断できるようにすることを目標とする。本授業は教職の教科科目であり、この点を配慮する。</p>			
授業の概要			
<p>この講義では、社会調査のなかでも特に「世論調査」「アンケート調査」をとりあげる。世の中にはこれらの調査の結果が氾濫しているが、その中には適切な手続きにのっとった信用できる調査もあれば、いいかげんな手続きによる、信用すべきでない調査も少なくない。ここでは、調査はどのような段取りで進めればよいか、誰に、何を聞けばよいか、集めたデータをどのように整理、分析すればよいか等、適切な調査の手法を講義するので、調査結果を見極める目をやしなってもらいたい。</p>			
授業計画			
<p>第1回:ガイダンス 第2回:「社会調査」とは何か 第3回:世論調査の具体例 第4回:世論調査の実施方法① ～どのようにして聞くか～ 第5回:世論調査の実施方法② ～どのようにして聞くか～ 第6回:サンプリング ～誰に聞くか～① 第7回:サンプリング ～誰に聞くか～② 第8回:質問紙の作成 ～何を聞くか～① 第9回:質問紙の作成 ～何を聞くか～② 第10回:調査結果の分析 第11回:レポートA作成 ～世論調査を評価する～ 第12回:レポートA提出 第13回:レポートB作成 ～自分で質問紙を作る～ 第14回:レポートB提出 第15回:まとめ</p> <p>【履修上の注意事項】 2つのレポートを提出しないと合格とならないので注意すること</p>			
テキスト			
最初の授業で指示する。			
参考書・参考資料等			
<p>内田治・醍醐朝美『実践アンケート調査入門』 日本経済新聞社谷岡一郎『「社会調査」のウソ』文春新書 渡辺久哲『調査データにだまされない法』創元社</p>			
学生に対する評価			
学期末の試験(45%)とレポート(55%)によって評価する			

区分

教職

言語

共通

専門基礎

法律一般

政治行政

経営法務

スポーツ福祉

演習

25年度以前

政治行政コース
スポーツ福祉コース